

青山学院大学主催シンポジウム

# 「大学スポーツが地域社会にできること」

2022年2月6日(日) 13:00~15:00

青山学院大学相模原キャンパスよりオンライン配信

超少子高齢化や産業構造の変化への対応の遅れ等により現在、日本は多くの社会的課題を抱えています。大学は社会に役立つ人材の育成はもちろん、教育・研究で得られた「知」を社会に還元し、社会的課題を解決することも使命としています。

大学スポーツはこれまでの伝統からの制約によるさまざまな課題がある一方で、大学スポーツならではのエンターテインメント性や、その活動から得られた知見を社会に提供する可能性を秘めていると考えられます。

青山学院大学ではその教育、研究、地域貢献で培ったスポーツと健康に関する「知」を地域社会に生かすべく、その趣旨に賛同する組織、団体とともに昨年「青山学院大学スポーツ健康イノベーションコンソーシアム」を創設しました。今回のシンポジウムでは、コンソーシアムに参加する相模原市のホームタウンチームとともに大学が地域のスポーツ関連団体とともに何ができるか、どのようにして地域の課題解決に貢献できるかを話し合います。

## テーマ：「スポーツと地域社会」

対象：相模原市民、スポーツ・健康関連団体・企業、行政組織等

主催：青山学院大学／後援：相模原市、株式会社 東京きらぼしフィナンシャルグループ

## PROGRAM プログラム

- ①開会挨拶 青山学院大学 副学長 稲積宏誠
- ②基調講演(1) 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会 専務理事 岩淵健輔
- ③基調講演(2) 公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ) 社会連携部部長 鈴木順
- ④パネルディスカッション **「青学×相模原×スポーツ：解決すべき社会課題とそれぞれの役割」(仮)**

パネリスト 日本ラグビーフットボール協会 専務理事 岩淵健輔  
Jリーグ 社会連携部部長 鈴木順

相模原市 スポーツ・文化担当部長 藤井一洋

SC相模原 運営・ホームタウン活動担当 宮城國彦

ノジマ相模原ライズ GM補佐 櫻井大祐

青山学院大学 副学長 稲積宏誠

進行役 青山学院大学 特任教授 佐藤敏彦

その他、「青山学院大学スポーツ健康イノベーションコンソーシアム」、青山学院大学の体育会活動の紹介等を予定

オンライン参加申し込み先：

[https://consortium.aguscp.jp/symposium\\_20220206](https://consortium.aguscp.jp/symposium_20220206)

